

令和 8 年度採択：地域未来交付金（地域未来推進型）活用事業

【事業名】無形文化と食を核としたサステナブル観光推進事業

項目	実施計画・事業概要
事業計画期間	令和 8 年度～令和 12 年度（5 カ年計画）
期間中の総事業費	652,618 千円（内、令和 8 年度事業費：66,231 千円）
事業分野・経費類型	観光分野（ソフト事業、拠点整備事業、インフラ整備事業）
実施体制	<ul style="list-style-type: none">・統括監理：西米良村・事業推進パートナー：西米良村観光協会 等・体制の特徴：村内全域をサステナブルな観光地として高度化するため、行政がアクセス道路等のインフラを支え、観光協会が主体となって「食」と「文化」の民間向け高付加価値プログラムを一体運営する体制を構築しています。
目的・効果	<ul style="list-style-type: none">● 文化資源の再定義と食体験の融合により、滞在時間と消費額を拡大し「文化の稼ぐ力」を創出する。● 少人数・高単価な滞在型プログラムの造成により、集客数に依存しない自立した持続的な運営を確立する。● 拠点機能・アクセス道路・国際基準（GSTC）を三位一体で強化し、インバウンド対応等の受入基盤を高度化する。
主な取組内容（令和 8 年度経費内訳）	<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・「西米良ガストロノミー」ブランド開発業務委託費：5,005 千円・戦略的インバウンド誘客・高付加価値ツアー造成実証事業：2,056 千円・サステナブル観光国内基準（JSTS-D）管理体制整備事業：2,500 千円 <p>【拠点整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・「おがわ作小屋村」の高付加価値再生整備事業（本体工事費）：12,670 千円 <p>【インフラ整備事業】</p>

項目	実施計画・事業概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県道 小川越野尾線 道路改良：19,000 千円 ・ 村道 鉦山谷古川線 舗装改修：25,000 千円
主要成果目標 (KPI)	<ul style="list-style-type: none"> ① 村内全体における観光消費額（+60,000 千円） ② 本事業エリアにおける観光消費額単価増（+3,500 円） ③ 高付加価値体験・滞在プログラム参加者数（+350 人泊） ④ サステナブル観光認証（GSTC 認証）取得に向けた進捗率（+100%） <p>※カッコ内は最終事業年度までの「KPI 増加分の累計」目標値</p>
効果検証の結果及び 改善方策への反映	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検証結果：令和 8 年度は初年度として、ガストロノミーのブランド開発およびおがわ作小屋の改修、アクセス道路の改良をスタートさせています。国際基準（GSTC）に則った観光地経営ができているか、評価指標に沿って客観的な進捗管理を行います。 ・ 改善方策への反映：サステナブル観光推進（JSTS-D/GSTC）の管理体制整備事業の中で明らかになった地域の課題（インバウンド受入の不足点や環境負荷など）を、翌年度以降のツアー造成やインフラ改修計画にフィードバックし、観光消費額単価のさらなる向上に向けた計画の見直しに活用します。